

電気電子工学実験Ⅳに関する内規

1. 実験に関する内規

(a) 履修資格

本実験を履修する学生は、次の条件を満たす必要がある。

- i. 電気エネルギーコースに所属すること
- ii. 電気主任技術者資格に必要な科目（「学生便覧」参照）の単位を修得する見込みがあること

(b) 入室および退室

実験時に告知する。

(c) 遅刻を認めない。

(d) 途中不在および早退は、欠席と同等に取り扱う。

(e) 追実験

- i. 追実験は、忌引きを除き、原則として認めない。
- ii. 課外活動による欠席は認めない。
- iii. 追実験該当者は、指定された日時に実験を行う。

(f) 再実験

停電などやむを得ない事情のため実験を遂行できないときは、別に指定された日時、場所において実験を行うこと。実験は、規定の時間内に完了すること。

2. 報告書に関する内規

(a) 報告書の内容は、後記の「報告書の様式」に従うこと。

(b) 報告書の提出日は、実験終了日の次回の実験日とする。

(c) 報告書の内容が著しく不十分なものは、返却して再度提出を促すことがある。訂正箇所、補足箇所は良くわかるよう、別紙などに書き重ねて綴じること。

(d) 再提出の報告書の提出日は、返却された次の実験日とする。

3. 報告書の様式

(a) 表紙は、実験当日に配布する所定の用紙を用いる。同様の用紙を URL より、入手できる。

(b) 内容の記述は、A4（297mm×210mm）を用いる。

用紙が、数枚にわたる場合は、ページ番号を記入することとともに、左端を2箇所以上ホッチキスで止めること。

(c) 内容については、次の様式に従う。

- i. 実験の目的
- ii. 使用機器
- iii. 実験結果
- iv. 課題
- v. 考察
- vi. 参考文献